

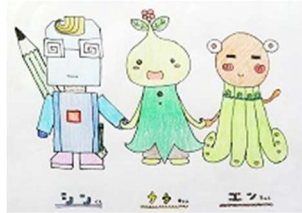
おじゃまします！

文責：徳永哲郎（地域学校コーディネーター）

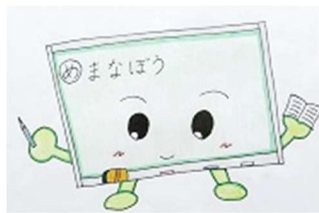
2020.6.25 No.23

「ゆるキャラ」入賞作品介绍

昨年募集した「一中校区CS応援団ゆるキャラ」に応募された70点の作品から、公民館祭に来られた方とCS委員の投票により、下の3点が入賞作品に選ばれました。また70点中52点について、著作権を譲渡する契約が結ばれましたので、今後は「応援団員」として、いろいろな場面・方法で活用させていただきます。そして、もっと増やしていく予定です。みなさんのご協力をお待ちしています。



最優秀賞「シンくん・ナナちゃん・エンちゃん」
一中2年 瀬戸口葉乙さん作



第2位「まなびーくん」
一中2年 乙加琉空雄さん作



第3位「CSペンギン」
境小5年 塚田真央さん作

CS委員の名札にも

制作は岩成昭則先生(一中美術科)。「作者の瀬戸口さんが見た時にかわいいと感じ、明るい配色で児童生徒や保護者が楽しく親しみやすいものをめざしました」(岩成先生)。今後委員はこれを首にかけて地域に出掛けます。ありがとうございました。



クイズ「一中校区の宝物を探せ！」答え

※ぜひ一度訪ねてみてください！



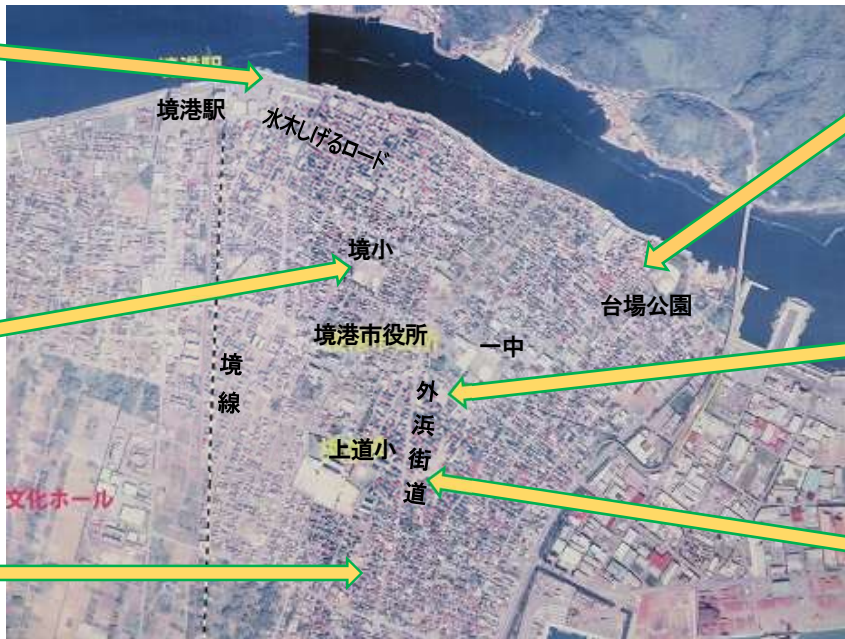
玉栄丸慰霊碑
(山陰最大の戦災の記憶)



大火記念塔
(1935年、338戸を焼失)



景山家墓地
(地域の人材を多く輩出)



上道小玄関に飾られた写真を使用させていただきました。撮影年代は不明です。



幕末の常夜灯
(台場への夜道を照らす)



足立儀代松・せい碑
(県内初のカナダ移住者)



選奨記念碑
(優良村全国表彰記念)

一中生が母校であいさつ運動(6/15)

梅雨の中休み、一中生が登校前に母校を訪れ「おはようございます！」と元気よく声を掛けました。生徒会役員を中心に多くの生徒が自主的に参加し、両校とも約30名となりました。境小玄関前に立った男子生徒に聞くと「あいさつのよくなる学校にしたい」と思い参加した」とのこと。一方、小学生たちは雰囲気におされてか、やや緊張気味でした。

あいさつは人と人を繋ぐツールです。まずあなたから！



上道小玄関前にて

次の一手を考える

本紙No.18で、1984年「^{きのえね}甲子」の夏、境高野球部が甲子園で大熱戦を繰り広げたことを紹介し「^{かのえね}庚子の今年はどうな1年に？」と書きましたが、まさかの展開。代替試合での全力プレーを祈るだけです。「次の^{きのえね}甲子、境港がCSを通してみんながつながるまちになっていたらうれしい」とも書きましたが、緊急事態宣言中はきれいだった校区内の某公園も、宣言解除後に行ってみると、菓子袋やペットボトルが大量に。「♪悲しくて悲しくてとてもやりきれない」(詞:サトーハチロー)。次の一手が必要です！